

2008年度 公共政策大学院 夏学期レポート

「現代中東の政治」(担当者：鈴木 董)

- I シャリーアと法との関係について簡潔に説明せよ(400字内外)。
- II Iにつき説明した上で、本講義と関連する随意のテーマにつき論ぜよ(3600字以上)。
- III なお、IIにつき使用した文献のリストを必ず添えること。
文献リストの字数は上記の字数外とする。
- IV 単位を請求する者は必ずレポートを提出すること。
- V 提出期日：2008年9月1日(月)17時
提出先：公共政策大学院係
- VI なお、レポートはコメントを附して返却する予定であるので、公共政策大学院係の掲示に注意すること。
- VII 本講義を受講して単位を請求する公共政策大学院以外の大学院研究科・専攻に属する者も、公共政策大学院所属者に準ずるものとする。

以上